

高南小学校 第 4 学年 「 音 楽 科 」 シラバス

学年の学習到達目標

進んで音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てます。
旋律に重点を置いた活動を通して、基礎的な表現を伸ばし、音楽表現の楽しさを感じ取るようにします。
音楽の美しさを感じ取って聴き、様々な音楽に親しむようにします。

評価の観点・方法

観点ごとに評価規準を設け

関心・意欲・態度

・日ごろの授業中の態度や発言、個人練習やグループ練習のようすを評価します。

音楽的な感受や工夫

・身体表現で表しているようす、これまでの学習を生かしての表現のようすを評価します。

表現の技能

・歌い方や演奏方法、歌や演奏の発表などを評価します。

鑑賞の能力

・音楽を聴いているようす、鑑賞後の感想などで評価します。

おうちの方へ

様々な音楽に親しみ、音楽を生活に生かせるように考えています。
リコーダーは毎時間必要です。鍵盤ハーモニカは合奏などで使うこともあります。お知りおきください。
家庭でリコーダー練習をすることがあるかと思います。ご協力をお願いします。

月	学習すること	学習のねらい
4	歌と楽器のひびきをあわせよう さくらさくら いろいろな木の实	<ul style="list-style-type: none"> ・ 旋律の階名視唱や視奏に親しみ、声や音が重なり合う響きを感じ取って演奏することができるようにする。 ・ 旋律の特徴や響きの違いを感じ取りながら、日本の伝統音楽に親しむようにする。
5	歌のにじ とんび	
6	日本の音楽に親しもう 花がさ音頭・神田ばやし	
7	こきりこぶし まきばの朝	
9	いろいろな音のちがいを感じ取るう 音のカーニバル とんび ・パディネリ ガボット・クラリネットポルカ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音の特徴や音色の違いを感じ取って、想像豊かに聴いたり表現したりすることができるようにする。 ・ イメージに合った音を探して、表現の仕方を工夫することができるようにする。
10	ふしのとくちょうを感じ取るう もみじ 愛のあいさつ・ピチカートポルカ 陽気な船長	
11	オーラリー 曲の気分を感じ取るう 友だちシンドバット	<ul style="list-style-type: none"> ・ 旋律の特徴を感じ取って、想像豊かに聴いたり表現したりすることができるようにする。 ・ レガートやスタッカートなどの歌い方や楽器の演奏の仕方を工夫することができるようにする。 ・ 歌詞の表す様子を思い浮かべて、歌い方や楽器の演奏の仕方を工夫することができるようにする。
12	つるぎのまい 冬の歌	
1	音をきき合って合わせよう パレードホッポー きゅう友	<ul style="list-style-type: none"> ・ 声や音が重なり合う響きを感じ取って聴いたり演奏したりすることができるようにする。 ・ 互いの声や音を聴きながら、拍の流れに乗って演奏できるようにする。 ・ 発声や呼吸の仕方に関心をもって歌い方を工夫したり、声を合わせて歌う喜びを味わったりすることができるようにする。
2	空に雲に・おどろう楽しいポーレチケ 茶色の小びん	
3	生き生きと歌おう 歌よひびけ グッデーグッバイ 君が代	